


(様式4)

## 平成26年度 学校マネジメントプラン計画書

神戸市立神港高等学校

校長 片山 忠政 

## 1. 学校マネジメントプランの策定期間

平成26年 ～ 平成28年（3年間）

今年度は 1年目

## 2. 目指す学校像

次代の神戸を担う人材を育成するため、豊かな心とたくましい身体を育むとともに、各人の個性や資質に即した学習指導・進路指導を行い、生徒たちの多様な夢の実現を目指す

- ◆ キャリア教育による望ましい職業観の育成と、「分かる授業・確かな学力の定着」を推進し、生徒たちの進路実現を目指す学校。
- ◆ 思いやりの心や規範意識を持った明るく元気な生徒を育み、奉仕の精神や社会貢献活動への意欲・関心を培う学校。
- ◆ 地域に根ざした学校として、情報発信や広報活動、連携事業等を積極的に行う学校。

## 3. 中期経営目標と中期行動計画

「目指す学校像」の実現をより確かなものとするため、中期経営目標と中期行動計画を策定する。

中期経営目標	中期行動計画
A. 授業改善に取り組むとともに、意欲的、自主的に学習する神港生を育成する。同時に生徒のニーズに応えるよう進路指導の充実を図る。	(1) 新たな教育課程の実践に向け、「授業研究」・「教育環境改善」を中心に取り組み、「分かる授業・確かな学力の定着・各教科等における言語活動の充実」と、これらを活用して課題を解決するために必要な力の育成を目指す。 (2) 普通科は、難関大学の入試に対応できる学力を培う。商業科・情報処理科は、専門性の高い知識・技術の習得と上位資格の取得を目指す。課外補習・勉強合宿を行い、学力向上や高次の技能習得を目指す。また、就職に関しては、企業開拓を積極的に行うと同時に、早期内定を目指す。
B. 社会規範やビジネスマナーを習得し、神港生としての誇りを持てる生徒を育成する。各部活動の近畿大会、全国大会出場を目指す。	(1) 道徳教育、人権教育の充実。社会規範や校則の遵守。 (2) あいさつ、ビジネスマナーの徹底。 (3) 部活動の活性化。全国大会への出場。 (4) ボランティア活動への参加。
C. 地域や保護者からの理解と協力を得るために、情報発信、他校種との連携などを通して、「開かれた学校づくり」を目指す。	(1) スクールマネジメントの充実。学校自己評価、保護者アンケート、授業アンケート、外部評価等の活用と公表。 (2) 学校PRの充実。 (3) 小学校、中学校、大学等との連携事業の充実。

## 4. 平成26年度 重点目標と行動計画

重点目標	行動計画	評価指標
A(1) 学力向上のための授業改善	① 観点別評価実施に向けての取り組み	・年次進行によるシラバスの作成(今年度で全学年が完成) ・観点別評価実施に向けた規準の作成
	② 分かる授業に向けての取り組み	・授業公開週間の実施及び効果的な指導法の共有 ・各教員別の生徒授業アンケートの実施及び自己改善
A(2)-1 各科の特色を明確にし、 学力、専門性の高い知識 ・技能の習得とともに新 学習指導要領への対応を 明確化する	① 普通科 ・ソーラーコース(私立文系)の発展 ・ブロードコース(文理総合)の発展	・補習(早朝・放課後)の充実 ・勉強合宿の実施
	② 商業科 ・検定取得への取り組み ・専門学校との連携 ・租税教育の推進 ・金融教育の実施	・昨年度実績を上回る検定合格率 ・大原簿記専門学校における集中セミナーの実施 ・租税教室の開催 ・企業の講師による金融教育の実施
	③ 情報処理科 ・検定取得への取り組み ・行事の推進	・卒業時に全商情報処理検定ビジネス部門1級取得率が50% ・企業留学、企業インターンシップ、市民専門講師講演会、こべっこマップなど他校種との連携事業の実施
A(2)-2 進学指導における模試の 有効活用。就職指導にお ける職業観の育成	① □進学模試の活用 ・生徒への事前事後指導と専門講師による指導 ・教員への分析会実施と学習会の案内	・受験生の推移観察と受験継続の推進 ・分析会や学習会の参加率を上げる
	② □就職指導・進路がigansの実施 ・職業観勤労観を高める指導の実施(月1回) ・キャリア教育につながる指導案の実施(各学年)	・卒業時満足度調査で満足度90%以上 ・各がigansで満足度90%以上 ・各学年のキャリア教育に関する実施状況
B(1) 道徳・人権教育の充実 規範意識を高め、マナー の向上を図る	① 行事・集会など、機会あるごとに指導することで生徒たちに意識させる。	・基本的な生活習慣の確立(挨拶・制服着こなし登下校マナー・交通ルール遵守)の徹底 ・遅刻者数 前年比-5%
B(2) 部活動の活性化	① 部活動入部率、参加率を上げる(顧問・担任の連絡を密に) ② 活動内容の充実・向上	・入部率 80%以上 ・活動日数・時間、活動成績のワンランクUP
B(3) ボランティア活動への参加	① 地域へのボランティア活動の充実	・地域清掃活動、慰問コンサートの継続
	② 東北支援(訪問)の継続	・東北支援活動と防災への取り組み継続

平成26年度特色ある学校づくり推進事業

<p>C (1)                  スクールマネジメントの                  充実と情報発信</p>	<p>①全職員でのマネジメント・各種アンケートの                  充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取組の透明化</li> <li>・学校自己評価、各種アンケート集計結果、外部評価結果を公表し、昨年度よりも満足度upを図る</li> </ul>
<p>C (2)                  中学校への広報活動の充                  実</p>	<p>① Webページによる情報発信                  (<a href="http://www2.kobe-c.ed.jp/snk-hs/">http://www2.kobe-c.ed.jp/snk-hs/</a>)                  ② 中学校向け新聞による情報発信                  (神港への道)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特色ある行事や活動を、Webページでリアルタイムかつタイムリーに公開</li> <li>・ 中学生の活動時期や対象を考慮した記事を、市内中学校を中心に年4回配布</li> </ul>
<p>C (3)                  地域等との連携</p>	<p>① 部活動による連携                  ② 生徒会による連携</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 女子バレーボール部のバレーボール教室</li> <li>・ アート縁日(湊川公園)、相楽市(相楽園)への参加</li> </ul>